

# 婦団連通信

*Fudanren newsletter*

第14号 2025年10月1日

## 日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303  
TEL : 03-3401-6147 FAX : 03-5474-5585  
URL : <http://fudanren.biz/>

## いのち、くらし、ジェンダー平等 要求実現運動を強め、共同を広げよう

7月の参議院選挙では、衆議院に続いて自民・公明が過半数割れに追い込まれました。物価高騰への有効な対策も示さず、金権腐敗、社会保障切り捨てで、切実な国民要求に背き続ける石破自公政権に厳しい審判が下されたものです。

### ●秋の臨時国会は要求実現の場

一方、選挙戦では、根拠のないデマや嘘で外国人を敵視する排外主義、女性蔑視、差別と分断、偏見をあおる言動、演説が公然と行われ、排外主義を扇動する勢力が伸長する結果となりました。また、自公の議席減にもかかわらず、国民民主、参政などの議席増により、改憲派の議席が3分の2を超える結果となりました。明文改憲への新たな動きに警戒を強め、とりくみを進めていく必要があります。

石破首相退陣で、自民党は総裁選に明け暮れ混乱を極めています。しかし、今やるべきことは、参議院選挙で示された国民要求の実現です。臨時国会の早期開会、消費税減税、

社会保障の充実、継続審議となつている選択的夫婦別姓制度の実現を求め、運動を強めていきましょう。

### ●実効ある第6次基本計画を

折しも、年末の閣議決定に向けて、第6次男女共同参画基本計画（以下、計画）の策定作業が、いよいよ佳境に入っています。8月26日には、「第6次男女共同参画基本計画策定に当たつての基本的考え方（素案）」が発表され、9

月15日を締め切りにパブリックコメントが実施され、公聴会も開催されました。

排外主義と一体のものとして現れているジェンダー・バックラッシュに抗して、憲法と女性差別撤廃条約にとどづき、昨年10月の女性差別撤廃委員会からの勧告を生かした計画となるよう、幅広い女性の共同のとりくみが求められています。

### 7・25女性の権利デー

女性差別撤廃条約は1985年7月25日に発効。選択議定書の早期の批准、総括所見の実施を求める行動を全国でとりくんでいます。



婦団連「女性蔑視、ジェンダーバックラッシュを許さない緊急宣伝」

約50人参加

御茶ノ水駅前：25年7月17日



婦団連とOPCEDAW アクション東京：後楽園駅前